

現在、猛烈編集集中の書籍や雑誌、映像作品から、担当者がとっておきのニュースを紹介します。今回はキリの木と下駄の話。

# 桐下駄をつくる

生活工芸双書『桐』より

今春から農文協では「生活工芸双書」（全9巻10分冊）を刊行します。すでに、和紙原料となるコウゾを植えてむらの荒廃地を減らしたいという読者の方から予約注文もいただきました。ここでは第1回配本の『桐』の巻から中身を一部紹介します。



福島県三島町でキリを育てる五十嵐さんと17年生のキリの木



花びらに紫線があるのがニホンギリ、ないものはチョウセンギリ

キリ生産者の五十嵐さん曰く「キリは生長の早い木で、ほとんど草と思うところ」。夏には1週間に20cmも伸びるキリの木は、15〜20年で直径40cm長さ3mくらいの材がとれるほどに生長する。「娘が生まれたらキリの木を植えよ」といわれてきたのも、嫁入りのころには、家具や下駄などにできる材になるからだ。だが、放っておいて育つわけでもない。「3m以上のまっすぐな木を育てる気なら、梅雨時から夏場のマメな草刈りと、毎年の枝芽かきを実にやること。間伐も大事。堆肥を与えて養分を補給し続けることだ」と五十嵐さん。「娘が生まれたら植える」のは、「子育てのごとく手塩にかける」という意味も含んでのことのようだ。

福島県三島町・五十嵐馨さん

キリは生長が早い  
15〜20年で材になる



# キリの木で下駄をつくる職人

茨城県筑西市「桐乃華工房」

猪ノ原武史さん



## 天日干しでアクを抜く

材中にアクが残ると、白いイメージの桐製品に変色や黒斑が出たりする。原木で1年以上、さらに製材してから再度、天日干ししてアクを抜く。アクの正体は、木に残る炭水化物（糖成分）といわれる。



真っ黒く変色。だが、このあとカンナで表面を削り取ると、真っ白のブロックに変身する

下駄材の「輪積み干し」。下駄1足分に使う材のブロック（木取り材）を積み上げて、半年から1年天日干し。これで400足分くらい。表面にアクが出てきてだんだん黒くなっていく

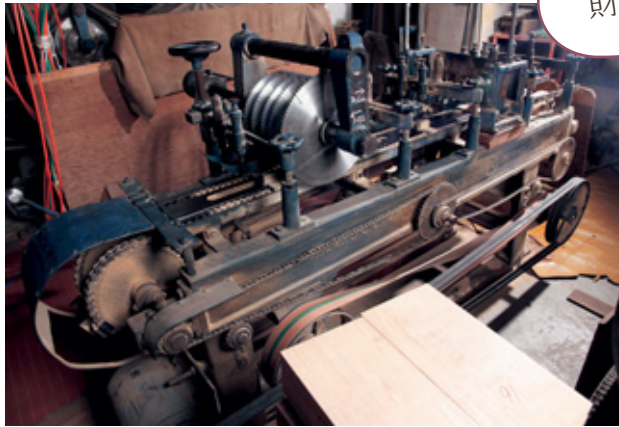
## 材から下駄を切り出す

歯の部分だけカシなど丈夫な別の材を差す「差し歯下駄」に対して、「駒下駄」は歯も丸ごと桐材から切り出す。1ブロックが左右1足分。糸鋸で切り分ける。

糸鋸の位置は固定なので、墨引き通りの線で切れるよう材のほうを手で動かす（挽き台は360°回転する）。糸鋸の刃は木目の軟らかいほうや節のあるほうへ逃げやすいので、熟練が必要



## 財産は機械たち



猪ノ原さんは桐下駄屋3代目。機械は今は生産されていないものばかり。鋳物製もあり、細かなメンテナンスをしながら使い続けてきた。

たとえばこれは「六分自動」という名の機械。丸鋸が7枚ついていて、タテ・ヨコから一斉に鋸挽き。一度通すだけで下駄の基本形をつくり出す「自動下駄成形機」みたいなスグレモノ

## 仕上げ削り

代々ストックされてきた下駄の型に合わせて、外周の丸みなどを削り出す。



型にのせて、高速回転するカンナに当てる



さまざまな下駄の型。当時のヒット作を後代に残したと思われる



左が砥粉を塗る前、  
右は塗った後

## とのこ 砥粉を塗り、磨く



木目は自然のままでは沈みがちなので、砥粉をのせて目立たせる。砥粉は京都産の土を水に溶いたもの。

鼻緒を通して完成



工房で作業を1日見ていると、桐下駄の削りカスまでが愛おしく感じられた。



B5判並製  
各巻128～144ページ  
カラー口絵8ページ  
各巻3000円＋税  
揃価30000円＋税

## 「地域資源を活かす 生活工芸双書」

全9巻  
10分冊

- |                  |         |
|------------------|---------|
| 1 苧（からむし）        | 5 桐（きり） |
| 2 萱（かや）          | 6 竹（たけ） |
| 3 楮・三桠（こうぞ・みつまた） | 7 麻（あさ） |
| 4-I 漆（うるし）       | 8 棉（わた） |
| 1 漆掻きと漆工、ウルシ利用   | 9 藍（あい） |
| 4-II 漆（うるし）      |         |
| 2 植物特性と最新植栽技術    |         |

「娘が生まれたら桐を植えよ」といわれた『桐』。1万年前の漆器が注目され、ウルシ＝Japanとして注目される『漆』。カヤ場に熱い視線を送る人たち必携の『萱』。『楮・三桠』は世界文化遺産の和紙の世界。生活工芸のなかでも人気の藍染め、木綿、竹細工……ほか、生活工芸双書の取り上げる対象は、身近な地域資源をいま一度生活視点で見直し活用するためのきっかけになるシリーズです。